

慶應義塾大学大学院 理工学研究科  
小茂鳥研究室 修士2年 笠井 大剛  
小茂鳥研究室 修士1年 青木 智史

私たちは、2023年12月8日に鹿児島天文館ビジョンホールで開催された、日本材料学会疲労部門委員会 第1回表面改質学生シンポジウムに参加し、研究発表を行いました。本学会では、様々な種類の材料表面に関する研究に取り組む学生らによる研究発表が行われました。また、学生らによる主体的な質疑応答および活発な議論が行われました。

### ●笠井 大剛

私は、「雰囲気制御高周波誘導加熱微粒子ピーニングを用いた短時間浸炭焼入れの開発」の題で発表を行いました。本学会には学生が多く参加しており、他大学との学生と交流することができました。また、特別講演では、東北大学の市川先生のお話を聞くことができ、勉強になることが多くありました。最後に、今回の発表の機会を与えて下さった小茂鳥先生に御礼申し上げます。

### ●青木 智史

私は、「疲労過程における圧縮残留応力変化のモニタリングによる構造材料の余寿命評価」の題で発表を行いました。これまで参加した学会とは異なり、聴講者はほとんどが学生であったため、良い意味で気張らずに発表に臨むことができました。

発表後には、4名の方からご質問をいただくことができました。自分と異なる分野で研究活動を行っている学生からの質問は、自分の研究内容を新たな視点から考える良いきっかけとなり、非常に有意義な時間となりました。最後に、今回の発表の機会を与えて下さった小茂鳥先生に御礼申し上げます。



西郷隆盛像



鹿児島名物 白熊かき氷